

<節電の取組に関する緊急メッセージ>

## 命と暮らしを守るため北海道が一丸となって2割の節電を

道民・企業のみなさまへ

本年9月6日に発生した北海道胆振東部地震に伴い、一時、北海道全域にも及んだ停電は、いまだ、道民の暮らしや産業活動に大きな影響を与えています。

計画停電や再度の突発的な停電が北海道全域で生じれば、復旧途上にある道民の皆様の暮らしや企業活動への影響は甚だ大きく、そうした事態をなんとしても回避しなければならないと考えております。

今般、国から、「**平常時よりも2割の節電**を目指していただくようお願いします」との要請がありました。

いまなお多くの方々に大変なご不便をおかけしている中ではありますが、私としては、**道民の皆様の命と暮らしを守るため、北海道が一丸となって2割の節電**に取り組んでいかなければならないと考えています。

もとより道自身も需要者として最大限の節電に取り組みます。また、暮らしや産業への影響緩和に全力で取り組めます。

皆様には、どうか体調を崩されないようご留意いただきながら、できる限りの節電に取り組んでいただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

平成30年9月9日

北海道知事 高橋 はるみ

平成30年9月8日

各 位

経済産業大臣 世耕 弘成

平成30年北海道胆振東部地震による節電への協力依頼について

平成30年9月6日に発生した平成30年北海道胆振東部地震の影響により、北海道電力管内において相当の供給力不足が発生することから、経済産業省として、9月7日に節電の要請をさせて頂いたところです。

9月の平日は、8時30分から20時30分にかけて電力需要が増加するため、大規模停電を避けるためには、道内全域で、東日本大震災後の節電目標並みの、平常時より1割程度の大幅な節電が不可欠です。老朽火力発電設備の故障等のリスクを踏まえると、平常時よりも2割の節電を目指していただきますよう、お願いいたします。

そのため、別紙の節電対策をはじめとした、産業界の皆様への最大限の省エネルギーの取組をお願いいたします。

貴団体におかれましては、傘下の企業への送付、周知徹底及び実施徹底をお願いいたします。

業務御多用の中誠に恐縮ですが、御協力のほどよろしくお願いいたします。